

平成 2 1 年度第 3 回函館市戸井地域審議会議事録（要点）

1	日 時	平成 2 2 年 3 月 3 0 日（火） 1 4 時 0 0 分～ 1 5 時 0 5 分																																																																											
2	場 所	函館市戸井支所 第 3 会議室																																																																											
3	出席者	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">尾関 忠義 委員</td> <td style="width: 25%;">宇美健次郎 委員</td> <td style="width: 25%;">尾本 美恵 委員</td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td>館山 澄子 委員</td> <td>佐藤 孝昌 委員</td> <td>森 祐 委員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>植野 範子 委員</td> <td>山路 榮 委員</td> <td>松田 勇一 委員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宇美 兼松 委員</td> <td>宇美千穂子 委員</td> <td>佐々木竜矢 委員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>室谷 久恵 委員</td> <td>濱島 史子 委員</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%; vertical-align: top;">事務局</td> <td style="width: 45%;">戸井支所長</td> <td style="width: 20%;">伊藤 修</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>戸井支所地域振興課長</td> <td>佐藤 博史</td> <td>主査 布施 司</td> </tr> <tr> <td></td> <td>戸井支所地域振興課主査</td> <td>井戸 浩嗣</td> <td>主任主事 砂子 歩美</td> </tr> <tr> <td></td> <td>戸井支所市民福祉課長</td> <td>林 秋男</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>戸井支所産業建設課長</td> <td>山下 勝</td> <td>主査 畑野 富和</td> </tr> <tr> <td></td> <td>戸井教育事務所長</td> <td>八木多佳夫</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>企画部計画推進室長</td> <td>佐藤 洋一</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>企画部計画推進室</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>地域振興課主査</td> <td>進藤 昭彦</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>教育委員会生涯学習部次長</td> <td>小林 良一</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>教育委員会学校教育部</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>保健給食課主査</td> <td>水上 裕行</td> <td></td> </tr> </table>								尾関 忠義 委員	宇美健次郎 委員	尾本 美恵 委員		館山 澄子 委員	佐藤 孝昌 委員	森 祐 委員		植野 範子 委員	山路 榮 委員	松田 勇一 委員		宇美 兼松 委員	宇美千穂子 委員	佐々木竜矢 委員		室谷 久恵 委員	濱島 史子 委員			事務局	戸井支所長	伊藤 修			戸井支所地域振興課長	佐藤 博史	主査 布施 司		戸井支所地域振興課主査	井戸 浩嗣	主任主事 砂子 歩美		戸井支所市民福祉課長	林 秋男			戸井支所産業建設課長	山下 勝	主査 畑野 富和		戸井教育事務所長	八木多佳夫			企画部計画推進室長	佐藤 洋一			企画部計画推進室				地域振興課主査	進藤 昭彦			教育委員会生涯学習部次長	小林 良一			教育委員会学校教育部				保健給食課主査	水上 裕行	
尾関 忠義 委員	宇美健次郎 委員	尾本 美恵 委員																																																																											
館山 澄子 委員	佐藤 孝昌 委員	森 祐 委員																																																																											
植野 範子 委員	山路 榮 委員	松田 勇一 委員																																																																											
宇美 兼松 委員	宇美千穂子 委員	佐々木竜矢 委員																																																																											
室谷 久恵 委員	濱島 史子 委員																																																																												
事務局	戸井支所長	伊藤 修																																																																											
	戸井支所地域振興課長	佐藤 博史	主査 布施 司																																																																										
	戸井支所地域振興課主査	井戸 浩嗣	主任主事 砂子 歩美																																																																										
	戸井支所市民福祉課長	林 秋男																																																																											
	戸井支所産業建設課長	山下 勝	主査 畑野 富和																																																																										
	戸井教育事務所長	八木多佳夫																																																																											
	企画部計画推進室長	佐藤 洋一																																																																											
	企画部計画推進室																																																																												
	地域振興課主査	進藤 昭彦																																																																											
	教育委員会生涯学習部次長	小林 良一																																																																											
	教育委員会学校教育部																																																																												
	保健給食課主査	水上 裕行																																																																											
4	その他	傍聴者 なし ・ 報道機関 北海道新聞社																																																																											

5 議 事 佐藤課長	<p>本日は、ご多用のところご出席をいただき誠にありがとうございます。定刻になりましたので、ただ今から平成21年度第3回函館市戸井地域審議会を開催いたします。</p>
尾関会長	<p>それでは、会議開催にあたり尾関会長からご挨拶申し上げます。 皆さん、こんにちは。21年度第3回目の函館市戸井地域審議会でございます。皆様におかれましては、時節がら何かとお忙しいとは思いますが、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。</p>
佐藤課長	<p>本日の議題につきましては、ご案内のとおり平成22年度の事業計画、同じく地域審議会のスケジュールならびに地域振興全般に関する意見交換について進めてまいりますので、皆様の活発なご意見をいただきたくよろしくお願い申し上げます。 また、本庁からは、企画部佐藤計画推進室長、生涯学習部小林次長や担当の方々、また、支所の担当課長も出席を頂いておりますので、説明やアドバイスを頂きながら進めていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。</p>
伊藤支所長	<p>以上、簡単ではありますが、開会にあたってのご挨拶といたします。どうぞよろしくお願い致します。 会長、ありがとうございました。 次に伊藤支所長からご挨拶をいただきます。</p>
佐藤課長	<p>皆さん、こんにちは。 平成21年度第3回戸井地域審議会の開会にあたりまして、ご挨拶を申し上げます。 皆様におかれましては、年度末を迎えて何かとお忙しい中、ご出席を頂きまして誠にありがとうございます。 また、日頃から地域振興をはじめ、市政運営各般にわたりご理解・ご協力を賜っておりますことに対しお礼申し上げます。 さて、平成22年第1回市議会定例会は、29日間の審議を経て26日に閉会いたしまして、平成22年度予算を含む案件が議決したところでございます。 今定例会では、新年度予算の審議は勿論のこと、緊急経済対策として、国の臨時交付金を利用した前倒し発注を行うための補正予算についても提案しているところであります。 また、新年度予算においては、昨年度に引き続き住民要望に迅速に対応するための、地域コミュニティ推進経費が計上されているところであります。支所といたしましては、地域の振興や住民福祉の向上を最優先の課題と捉え予算確保に努め合併建設計画に基づく事業推進を図ってまいりたい、いうふうに考えております。 本日の地域審議会は、平成22年度の事業計画などについて、ご審議いただくこととなりますので、地域の振興発展を図るうえで貴重なご意見やご提言を賜りますようお願いを申し上げます。よろしくご挨拶とさせていただきます。</p>
佐藤課長	<p>それではこれより会議に入りますが、進行につきましては地域</p>

尾関会長	<p>審議会の設置に関する規則第8条第2項の定めにより、会長が議長を務めることになってございますので、以後、尾関会長が議長で進めてまいりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは会議を始めます。</p> <p>本日は、古田委員が所用のため欠席しておりますので、出席委員は14名であります。</p> <p>地域審議会の設置に関する規則第8条第3項の過半数以上の出席要件を満たしております。直ちに会議を始めます。</p> <p>お配りの会議次第に沿って進めてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>早速、議事に入ります。まず始めに、議題の1番目「前回の意見等の集約結果と取組み状況について」事務局は説明をお願いします。</p>
布施主査 尾関会長	<p>〔別紙資料1により説明する。〕</p> <p>説明が終わりました。よろしゅうございますか。</p> <p>(無しとの声)</p>
尾関会長	<p>ご意見が無いようなので、次の議題に入ります。</p> <p>「平成22年度事業計画、国・道実施予定事業一覧について」事務局から説明をお願いします。</p>
布施主査 布施主査 尾関会長	<p>〔別紙資料2により説明する。〕</p> <p>〔別紙資料3により説明する。〕</p> <p>説明が終わりました。これより質疑・ご意見を頂きます。何かございませんでしょうか。</p> <p>(無しとの声)</p>
尾関会長	<p>ご意見が無いようでございますので、平成22年度事業計画については、審議を終了いたします。</p> <p>次に議題の3番目、「平成22年度地域審議会開催スケジュール案について」事務局から説明をお願いします。</p>
布施主査 尾関会長	<p>〔別紙資料4により説明する。〕</p> <p>説明が終わりました。一応こういうスケジュールがあることが出てまいりました。特に7月は一番忙しいだろうかと、皆さん、どうでございますか。よろしゅうございますか。</p> <p>(異議無しとの声)</p>
尾関会長	<p>ご意見がないので、次に移りたいと思います。議題の4番目「地域振興に関する意見交換について」を議題といたします。</p> <p>まず始めに「東部4地域の学校給食費および給食回数の統一について」説明をお願いします。</p>
小林次長 尾関会長	<p>〔別紙資料5により説明する。〕</p> <p>説明が終わりました。この件について、質問を受けたいと思います。何かございませんか。</p>
館山委員	<p>戸井地区の方が前には回数多かったですよね。給食の回数。そして料金も割と・(聴取不能)・回数が今度少なくなって料金が上がる。大体材料費が上がるのか、それとも新しくなったあれにそんなのがかかってしまうのか、どういうふうになったんですか。</p>
小林次長	<p>実はですね、函館市の給食費でございますけども、平成20年</p>

度にですね、一度値上げした経過がございます。ただ、その間です
ね、4地域については、今回統一ということも考えてございま
すので4地域についてはですね、給食費については据え置いた、
そういったこともございまして今回ですね、確かに回数が減って
給食費が上がって、1回当たりの給食費も上がるんでございま
すけれども、そういったことをご説明をしてですね、ご理解をいた
だいたと。なお、給食費につきましてはあくまでもですね、食材
の購入費等がいわゆる頂いた給食費で私ども賄ってございまして
例えばその調理場、例えば榎法華調理場で作ったものを運んで来
るといような経費につきましては市で別に予算計上して運送費
については私の方で持たさせていただいてる。ですから給食費は、
あくまでも食材の購入費ということになってございますので、ご
理解いただきたいと思ひます。

館山委員

それと回数が随分少なくなっているんですね、変更前より。そ
れはなぜそのようになったんですか。

小林次長

実はですね、合併時に5年後を目途にですね、統一をしたいと
言うことで協議した経過がございまして、そうしたことからす
ね、今回回数につきましてはですね、戸井地区の方で回数が少な
くなるもんですから、そういったことで私ども各学校それぞれ各
校回りましてご説明をして、その給食回数についてですね、少な
くなることも合わせましてご理解をいただきながらですね、今回
提出をさせていただいたと、いような経緯になってございます。

館山委員

そうすると授業だとかそんなので、午前中授業とか、それと弁
当持って来るとか、その回数が少なくなった分、そういうふうな
あれがあるんですか。

小林次長

まず基本的にですね、それぞれ学校によって色々あるんですけ
ども例えばそのおやつ給食的なものについてはですね、基本的に
これらの給食と違うということで今回は廃止をさせていただくと
いような形になります。それから、あと私どもですね、授業に
差し支えがあったら困りますんで、各学校長の方に先ほどもご説
明申し上げたんでございますけれども、給食回数を試算をしていた
だいて、平成22年度につきましては、各学校の方からですね、
いただいた中で最もこれなれ大丈夫ですよ、と言う回数にですね、
合わさせていただいて、まず2年度の回数を調整させていただき
ました。それから順次、23、24ということで経過を得ながら
ですね、回数については統一させていただきたいというふうに考
えてございます。

尾関会長

よろしゅうございますか。ちなみに回数どうして違うんですか。
今度は統一されるんだろうけど、今まで差があった。

小林次長

恐らくですね、過去の合併前の経過がございまして、調理場が
ですね、今まで戸井と恵山と南茅部の3つの調理場で作ってきた
んです。そういった中で合併前の経過、それと各学校の授業時間
数、あるいは各学校の行事なんかを踏まえながらですね、定めて
来たためにですね、恐らくこれまでは回数がですね、それぞれ違
っていたと、例えば戸井地域の中では、各学校によってもですね、

尾関会長	<p>ちょっと差がございましたんで、それを統一させていただきたいということで考えてございます。</p> <p>他にございませんでしょうか。</p> <p>(無しとの声)</p>
尾関会長	<p>ご意見がないようなので次に移りたいと思います。</p> <p>[函館市教育委員会職員退室]</p>
尾関会長	<p>2番目の「平成21年度補正予算、地域活性化経済危機・きめ細やかな臨時交付金について」、3番目の「平成22年度戸井支所関係予算概要について」を一括事務局から説明をお願いします。</p>
佐藤課長	<p>[別紙資料6により説明する。]</p>
佐藤課長	<p>[別紙資料7により説明する。]</p>
尾関会長	<p>説明が終わりました。これよりご意見いただきたいと思います。何かございませんか。</p> <p>(無しとの声)</p>
尾関会長	<p>ご意見がないようですので、次に4番目の「地域コミュニティ推進経費執行状況について」事務局から説明をお願いします。</p>
佐藤課長	<p>[別紙資料8により説明する。]</p>
尾関会長	<p>説明が終わりました。ただ今より、質疑・ご意見を賜りたいと思います。何かございませんでしょうか。</p> <p>(無しとの声)</p>
尾関会長	<p>ご意見がないようですので、次に「地域振興を考えるための意見交換会について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
布施主査	<p>[別紙資料9により説明する。]</p>
尾関会長	<p>ちなみに旧4町村で意見交換会を行ったところ、ほぼ4地区とも似たようなご意見が多かったようです。この件について質疑を受けたいと思います。何かございませんでしょうか。</p>
尾関会長	<p>松田委員，商売がら産業振興，漁業後継者などいかがでございますか。何かございませんか。</p>
松田委員	<p>とても同じ意見が出ると思うんですけど、ここに書いてあるとおり、現在子供たちが漁師やりたいな、そんな浜なのかな、それが第一番問題なんですけどね。ですからこれから我々が海に残した物をどうして次の子供たちに残すか、それより先に今採らないと生活できねって、その方が先ですからね。難しいです。</p> <p>その他にもう1点、ゴミの件なんですけれど、汐首漁港は西の方に漁港の入口があります。漁港の中へ溜まるゴミというのは、よくテレビで見るような韓国製の物やら何やらも、今も漁港の中ゴミいっぱい、どうしようかって漁師たちとも話してたんですけども、前回ゴミやった時に投げたら80万円という膨大な経費がかかりました。それで集めることは集めるんだけど、そんな金でないからどうしようかなって今、迷ってるんだけど何かいい方法があったら教えてほしいなと思ってます。</p>
山下課長	<p>漁港および海岸線のゴミもそうなんですけども、去年ですか、その辺の問題もちょっとありましてですね、本庁の関係部局とも協議をして一定の見解と言いますか、基本的には海岸であっても漁港であっても管理者というものが決まっていると、今の漁港で</p>

あれば渡島支庁とかですね、海岸線であれば建設海岸というのと漁港海岸というのが2つに分かれてて、建設海岸については土木現業所、漁港海岸については渡島支庁というふうに管理者が違ってる訳ですけども、基本的にはそういう管理者が責任を持って処理すべきであるということになってます。それでそこにですね、色々責任を持ってやってもらうためにも、そういう処理するために、今80万円かかったということ初めて聞いたんですけども、相当なお金もかかるというようなことで、清掃をしようということにつきましては、これまでは漁港については、それぞれ利用者がですね、年2回くらいどこの漁港もそうなんですけども利用者がボランティア的にですね、やってもらって係る経費についても組合なりそういうところで負担してきたんだろうと思いますけども、今までは管理者の責任の下と言いますか、そういうことはしないで自発的に自主的にやってもらったと、いうのがあるかと思えます。

尾関会長

今回、漁港についても、そういう海岸線についても管理者との連携をですね含めて、費用の問題になればまた別なところで協議しなきゃならない部分だと思いますけども、そういうところと連携を取ってですね、新年度から進めていきたいと思ってます。

松田委員

今ちなみに海岸のことを2つの名前で言いましたよね。その辺説明して、私もそうだけど。松田さん分かってましたか。

山下課長

大きい漁港と国で管轄する漁港と、その辺はちらっと分かってましたけどね。

漁港海岸というのは、漁港という名前が付いているとおり漁港付近の護岸から少々離れた、そんなに長くない距離の漁港もありますし、広いのは戸井漁港ですね、戸井漁港の関係の漁港海岸と言いますと、上の方は熊別川から下の方はシクタ川、あの辺までが漁港海岸といわれる区域になってます。他の漁港については、釜谷にしても汐首にしても短いんですけども、一応漁港海岸というところが設定されております。それ以外が建設海岸という呼び名になってまして、それぞれ道の関係では、所管が違っていると、土木現業所と渡島支庁の所管になってるということですよ。

尾関会長

そうすると例えば今、松田委員が80万円かかったんですけどもと言う話がありました。漁港の管理者に請求すれば払ってもらえるものなんですか。

山下課長

実は市の方でもですね、漁港管理費という補助金がですね、組合に支払われております。それは殆どがですね、漁港に立っている照明灯の電気代に消えてしまうらしいですけども、ですから、そういう形だけでもそういうお金は入ってきているんですけども、それがそういうボランティアで集めたゴミをですね、運搬費までには今現在回っていかないようなことは組合の方から聞いてます

松田委員

課長、今初めて聞いた。俺また電気代だとばかり思ってた。金額は。

尾関会長
館山委員

その中にその処理料も含まれるということ。
去年何かあのトラックでゴミ収集しましたよね、去年。今年も

<p>山下課長</p>	<p>またあるんですか。 去年，建設海岸の方だけを市土木部の方で所管して，それは緊急人材雇用で人を雇うということがメインの補助事業だったんですけど，それを業者に雇用させてですね，小安から南茅部までの建設海岸といわれるところ，ゴミを拾ってもらったということで緊急雇用については3年間実施すると聞いてはいたけど，2年目も戸井の海岸をやるかどうかはまだ聞いておりません。</p>
<p>館山委員</p>	<p>それをね，ずっと続けることによってね，年に1回でもいいですから続けることによって段々ゴミが減っていくんでないかなと思って，今までそういうこと1回もやったことないので沢山ゴミは溜まってると思うんですよ，でこの間1回運んだのは，全部が全部運んで行った訳ではないんですよ。みんなが分かってそこに集めた訳でもないしね，ただ溜まってるものをそこから，ふわっと持って行ってくれたというだけで，それが今度何時いっかにゴミの収集が来ますよったらやっぱりある程度みんな集めて各町会でも一つにまとめて置いてくれる，それが何年か続いているうちに段々段々少なくなって行くんでないかなと思うんですよ。だからもしできたらその事業，もっと続けてもらいたいなと思います。</p>
<p>山路委員</p>	<p>あの事業はさ，いわゆる雇用対策だってやってるもんだから，例えばやるって決まれば町会とかボランティアが，その区域で，区域決めてやる訳だから，そこさみんな集めるって訳にはいかない訳ですよ。なんぼの予算でやるからいっぱい集めたって予算で人数，そういう枠でやってたらいっぱい集めても半分より持って行かないことも出てくるんでないか。</p>
<p>尾関会長</p>	<p>ここまではやって，ここは手を付けないというのは，いわゆる今で言う建設海岸と漁港海岸との差なんですかね，あれは。</p>
<p>山路委員</p>	<p>何もさ，例えばゴミの山あべさ，半分持って行ってこっち半分持って行かない。そういうやり方なんだから。線切ってまって，あれ何mで切ったものか。その辺全然わかんないけどもね。</p>
<p>尾関会長 山下課長</p>	<p>いつからいつまでと日程公表してましたか。 要するに本庁土木部の方ですね，その雇用をして会社を決めてですね，発注したかと思えますけども，発注した契約の中でいつからいつまでと決まっているんでしょうけども，実際雨の日は出来ないとか，時化の日は出来ないとかということがありましてうちの方にもいつから入るとかは，はっきり伝えられておりませんでした。</p>
<p>尾関会長</p>	<p>山路委員さんがおっしゃるように，例えばそういう情報があれば経費の問題もあるかも知れないけども，じゃここに捨てられたらここにもと言うことが出来る訳ですよ。</p>
<p>山路委員</p>	<p>今言うようにね，去年ここまでやったでしょ，今度ここからやるんだとなれば，このゴミこっち移ってる訳ですよ。こっち移ったゴミは残される訳なんです，そう言うやり方だからね。</p>
<p>尾関会長</p>	<p>法律ってさ，人間が決めてるけども使うのも人間だしさ。山路委員言うように，その意見賛成ですよ。</p>

松田委員	<p>会長，ゴミの件でもう1点。寄ってくるゴミというのはみんな人が投げたゴミなんですよね。それを海へ押し返した場合は罪となるんでしょうか，課長いかがですか。できたら本当押し返してやりたいのさね。人の投げたゴミ，何で我々が金かけて片付けなきゃねんだって，みんなに怒られるさ浜で。</p>
尾関会長	<p>もし，そういう計画があったら，いつからいつまでどの地区をやりますということをごらんとみなさんにお知らせしていただけるよう。</p>
山下課長	<p>去年やった事業についてもですね，建設海岸のある町会長には事前にお話してあります。そのことが地域の人に広がってるかどうかは分かりませんが一応，町会長方にはお知らせはしております。</p>
尾関会長 宇美会長	<p>なるほど。あとは町会長たちが運用すればいいことですね。 ゴミだって町会の人ばかりでは処理できない状態になってますよね，ですからボランティアやりますからトラックに積んで持って行ったら，処理してもらえどこないか行って，市に頼んであるんですよね。それが一向に答えが返ってこない。お金かかる。うちの町会的にやるのであれば，これは徹々たるもんでもいいですよ，ところがね，この海岸線全部がね，そういう動きをしたらどうなるかってことも考えなきゃないしね。元を絶つのが本当だんだろうけどさ。北朝鮮に行ってね青いポリ容器投げるなってね，行ってこねばねぐなねような状態ですよ，浜，海岸線見ると。ですからその返事が返ってきたらね，多少の金額で引き取ってくれますったら，うちの町会では浜掃除しようってことでスタンスは持ってるんですけどもね。</p>
尾関会長 林 課長	<p>今度4月1日から戸井の沢の処理場なくなるでしょ。そうなったらね益々大変になっていくかな。 代替えっていうのはないんですか。 産業廃棄物処理上ですね，これについては七五郎沢の方に機能を移転するということになってございます。</p>
尾関会長 林 課長	<p>七五郎沢も有料ですか。</p>
尾関会長	<p>そうです。 他にございませんでしょうか。</p>
尾関会長	<p>(無しとの声) 意見がないので，次に移りたいと思います。5番目の「その他」についてを議題とします。何かございませんか。</p>
尾関会長	<p>瀬田来の道路のアーチ橋，あれをどうするの。残せとかって意見でませんか。(聴取不能)・壊しちゃうの。</p>
山下課長	<p>市道瀬田来7号線の整備計画にあたってですね，24年度までに完成するというような計画の中で，当然あの蓬内川に掛かっている橋についても壊して架け替えるという計画の内容になっております。これまでアーチ橋ですね，汐首地区にもありますけども興味のある方の色んな意見もあったんでしょうけど，今聞いている段階では壊す時になったら見に来るからと，見せてくれと，そういう程度のことしか，ですから正面切って反対だとかっていうの</p>

尾関会長	<p>は今まだ聞いておりません。 ということだそうでございます。その他に何かございませんでしょうか。</p>
尾関会長	<p>(無しとの声) 意見がないようです。皆様から頂いたご意見については、取りまとめの上、後日報告したいと思います。 以上で本日の日程はすべて終了いたしました。次回の開催は、7月を予定しておりますが、日程、議題内容については、正副会長に一任願いたいと思いますがよろしゅうございますか。</p>
尾関会長	<p>(異議無しの声) どうもありがとうございます。では、これを持ちまして本日の会議を終了します。ありがとうございました。</p>